

遠野中学校区学校運営協議会綾織小学校部会
活動事例発表

学校と地域の つながり方について

遠野中学校区学校運営協議会エリアコーディネーター
遠野市教育文化振興財団 事務局主任・社会教育士 佐々木泰宏

綾織小学校部会委員

No	氏名	役職	備考
1	平 芳 則		綾織小学校校長
2	佐々木 泰 宏		遠野市教育文化振興財団、エリアコーディネーター
3	多 田 聖		綾織小学校 P T A 会長
4	鈴 木 主 計	部会長	綾織夢・希望のまち推進会会長
5	菊 池 香南子	副部会長	元綾織児童館長、元宮守小学校長
6	中澤山 幸 子		主任児童委員
7	鈴 木 身知子		あやおり夢を咲かせる女性の会会長
8	菊 池 直 美		地区丸ごと相談員
9	松 田 学		遠野中学校区運営協議会委員、社会福祉士
-	豊 川 浩 子	事務局	綾織小学校副校長

令和4年度
学校経営方針

学ぶ姿勢を育てる
—学ぶことに心と体を向ける—

学習に向かう力
「学力・規律」

- ・ 力をつける授業
- ・ 授業規律の徹底
- ・ 家庭学習の充実

がんばりぬく力
「目標と自律」

- ・ 家庭と協働した情報機器利用の取り組み
- ・ 目標達成を目指す取り組み
- ・ 基本的な生活習慣と健康づくり

よりよい人間関係を
構築する力
「他者との関わり」

- ・ 挨拶、返事、歌声を響かせる
- ・ いじめをしない、許さない、学校風土
- ・ 行事成功の達成感

どこでも、誰にでも挨拶ができる子ども

めざす子ども像

物事に最後まで一生懸命に取り組む子ども

- 相手を理解し、思いやりの気持ちをもって関わる
- 元気よく歌う
- やるべきこと（学習）に、自分の力で取り組む
- 大人の言うことを素直に聞く
- きまりを守る

地域を愛し、地域のために尽くす人材

めざす子ども像に向かうための活動

子どもたちと地域の方が関わる活動

地域の方と学校との対話が増える活動

- 子どもを見たら挨拶、声かけ
 - 散歩のついでの校内見学と学習のお手伝い
 - 運動会や学習発表会などを見に来ていただく。
 - 子ども会行事に顔を出していただく。
 - 校内に飾るお花の提供
 - ミシン補助
 - プール清掃
 - 農園での栽培指導
 - 調理実習
 - 清掃活動（褒める）
- （放課後学習支援、児童館等で学習支援）

今年度の考え

学校が地域と取り組みたいこと

どこでも誰にでも挨拶ができる子ども

物事に最後まで一生懸命に取り組む子ども

- 子どもと地域の方が関わる活動
- 地域の方々和学校職員との対話が増える活動

- ・ 子どもを見たら挨拶
- ・ 学習活動のお手伝い
- ・ 学校行事参観
- ・ 子ども会行事

1学期の応援

月 日	活 動	内 容
4月25日 (月)	第1回綾織小学校部会	<ul style="list-style-type: none">・ 経営方針、まなびフェスト説明・ 今年度の活動について
5月17日 (火)	畑作業手伝い (5年生)	<ul style="list-style-type: none">・ 畝作り、植え方のお手伝い
5月18日 (水)	〃 (1・4・6年生)	<ul style="list-style-type: none">・ 〃
5月19日 (木)	〃 (さくら)	<ul style="list-style-type: none">・ 〃
6月 2日 (木)	挨拶運動 (6名)	<ul style="list-style-type: none">・ 集団登校日にあわせての挨拶
〃	プール清掃 (4名)	<ul style="list-style-type: none">・ プール清掃のお手伝い
8月18日 (木)	挨拶運動 (3名)	<ul style="list-style-type: none">・ 集団登校日にあわせての挨拶

2学期の応援

月 日	活 動	内 容
10月4日 (火)	家庭科授業の補助 (6年生)	・ ミシンがけの手伝い
10月11日 (火)	家庭科授業の補助 (6年生)	・ ナップサック制作の手伝い

これまでの活動のようす



畑作業手伝い



畑のことを
よく知っているなあ。

畑作業手伝い



手伝ってもらって
助かるなあ。

畑作業手伝い



忙しいのに来てくれて
うれしい。

挨拶運動



いつもいないのにびっくりした。きちんと挨拶をして、また来てもらおうと思った。

挨拶運動



児童館で見たことがある人がいた。
わたしの誕生日を知ってくれてうれしかった。

プール清掃



自分もプールをきれいに
しないといけないな。

ミシンがけ

教えてもらって助かる。
集中してできるー！



指定避難場所への避難訓練



活動からみえたこと

- 地域の大人は、僕たち私たちの応援団
- 地域にはどんな大人たちがいるか
- 実は大人をよく見ている子ども達
- 「感謝」の気持ちで地域の未来を創る

今後のポイント

- 地域の方々へCSを広げること
- 学校（子ども達）を地域みんなで応援
- 既存の活動を継続、充実
- 出来ること、小さなことからコツコツと
- CS活動が負担にならないように



ご清聴ありがとうございました